

# これからの婦人会を考える

## 座談会

# 望まれる 若い人たちの参加

健全な地域づくりのために活動を続けている「白根市連合婦人会」が、結成されてから今年で30年を迎えました。多くの人たちの努力で、ここまで発展した婦人会も、時代の流れとともに「会員が減る」「事業に人が集まらない」などの、いろいろな「をかえ——「曲り角にきているのでは」といった声も聞かれます。そこで、これを機会に各地区で活躍されている人たちから、その実情や今後の抱負などを、話し合っていたまきました。

- |                        |
|------------------------|
| 佐野千代さん / 西村スミさん        |
| 高橋末江さん / 渋谷チイさん        |
| 石田カウさん / 間島喜代子さん       |
| 小池トシミさん                |
| 助言者 外川社会教育課長 司会 斉藤指導係長 |

——三十年、おめでとうござい  
ます。  
しかしながら現実では、い  
ろんな問題をかかえていると思



この「和」が、明日の婦人会活動のもとに……

うのですが……

若い人の参加がしやすい会に 石田さん		納得いく事業を時間をかけて、じっくりと 外川課長	
多くの人が集まる組織づくりが夢です 渋谷さん		上下のへだたりのない会にしたい 高橋さん	
会員の意見が反映される会に 西村さん		行政の援助も望みます 佐野さん	
会員のためになる事業に取り組んでいきたい 間島さん		婦人会の目的をしっかりと身につけたい 小池さん	

佐野さん 今の婦人会は、奉仕面とか組織強化の取り組みがうすれていると思う。場合によっては私たちの力では、どうすることもできない問題もあります。もっと行政側からも積極的な援助を、お願いしたい。  
高橋さん 婦人会とは別に、婦人学級や、若妻学級などのサークルがたくさんでき、若い人たちの加入が少なくてすねー

こんなふうな会の運営をやっていることがありましたら、うかがいたいのですが……  
石田さん やはり、これからは、若い人たちが中心。若い人が多くなれば、会にも活気が出てきます……。なんとかが若い人が参加しやすい会にしたい。  
佐野さん 中味のある組織づくりをめざしたいですね。  
間島さん この春から着物の着付け教室や、習字教室などを行っています。評判もよく会員も増えています。今年一年はこの線でやっています。今年一年は高橋さん 上下のへだたりのない会にしたい。できる限り各部落の集会に参加して、皆さんの声を聞くように心がけています。各部落のチームワークがよ

意見も出されていきました。渋谷さん それに、どこでも人を集めることに苦労しているのではないのでしょうか。  
小池さん 大郷地区は、この点はめぐまれていますし、若い人の加入も順調です。  
会員の一人一人が、自分たちの地域をよくしようという気持ちが強いようです。  
——皆さん方が、これから力を入れてやりたいこと、また現在

こんな時代ですから、事業を幅広くやるよりも、事業内容を再検討し、活動に無理があるようなら整理する——そして、会員が参加しやすく納得いく事業を一、二年かけて、じっくりと取り組んではどうでしょうか。

### 婦人会30周年記念式から

#### 吉原ミサホ会長が退任 新会長に 渋谷チイさんが

6月6日、厚生会館で白根市連合婦人会の30周年記念式典が行われました。会場には約600人が出席。新たな婦人活動へと5つの誓いを採択し、組織の強化と地域の発展を願い、今後も活発な活動を続けることを申し合わせました。式典では、永年、会発展のために尽くされた、真保菊枝さんをはじめ8人の方へ、感謝状が贈られました。また、これを機に吉原ミサホ会長が退任され、新たに渋谷チイさんが会長に就任されました。なお、この式典で婦人の皆さんからカンパされたお金(11,788円)は、ミニコロニーの建設資金にと、福祉事務所へ寄付されました。



出席者(順不同)